

平成25年度 消費者教育フェスタ in 札幌

札幌会場のフェスタにおいては、多くの関係者の参加が促されるよう、平成25年度「地方消費者グループ・フォーラム」(北海道ブロック実行委員会及び消費者庁主催)と連携して開催した。

まず、グループ・フォーラムにおいて、基調講演、パネルディスカッション、取組報告といった講義形式のプログラムの実施後、消費者教育フェスタとして、ワークショップ形式(ワールド・カフェ方式で実施)のプログラムを実施。参加者がお互いの活動について知り、目的を共有しながら意見交換することを通じて、個々の活動について振り返り、自らの立場でどのようなことができるのかを考え、連携・協働による消費者教育推進のきっかけの場となった。また、このような手法を、ネットワークづくりのための1つのモデルとして提示する機会となった。

◇日 時 平成25年12月5日(木)10:00~16:30 ※うち地方消費者グループ・フォーラムin北海道 10:00~14:15

◇会 場 北海道建設会館(札幌市)

◇主 催 文部科学省 ◇協 力 消費者庁、社会的責任に関する円卓会議

◇参加者 教育委員会、消費者行政担当部局(消費生活センター)、教職員、大学、消費者団体、企業・事業者団体等から144名

グループ・フォーラムin北海道

- 基調講演
- パネルディスカッション
- 寸劇
- 取組報告
- スローフード・フレンズ北海道
- ようてい地域消費生活相談窓口
(ニセコ町)
- 北海道札幌丘珠高等学校家庭クラブ
- 北海道江別高等学校

消費者教育フェスタin札幌

- 講話 東京家政学院大学 副学長 上村 協子氏
『これからの消費者教育(基本方針を踏まえ)』
- ワールド・カフェ 『連携・協働による消費者教育に向けて』
ゲストコメンテーター:上村委員
ファシリテーター:古瀬 正也氏(古瀬ワークショップデザイン事務所代表)
- 資料展示

資料展示

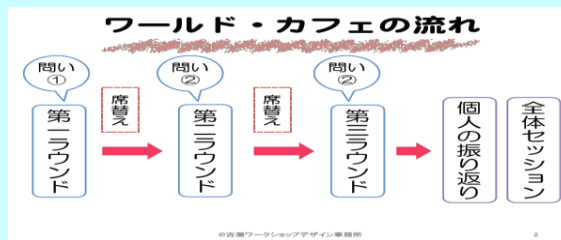
「社会的責任に関する円卓会議」の協力を得て、様々な企業や団体等消費者教育を実施する民間企業、NPO等の作成した教材、資料等を紹介。(32企業・団体が出展)

第一生命保険、カルビー、消費者教育支援センター、ACE、野村ホールディングス、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会、全国大学生生活協同組合連合会、シャープ、日本ファイナンシャル・プランナーズ協会、金融広報中央委員会、トヨタ自動車、三菱自動車工業、日本自動車工業会、消費者関連専門家会議、日本労働組合総連合会、全国銀行協会、日本クレジット協会、日本損害保険協会、ESD-J、生命保険文化センター、生活協同組合コープさっぽろ、スローフード・フレンズ北海道、消費者支援ネット北海道、全国消費生活相談員協会、日本弁護士連合会、SMBCコンシューマーファイナンス、日本広告審査機構、北海道消費者協会、国民生活センター、北海道、経済産業省、消費者庁(順不同)



ワールド・カフェ

4~5人のグループに分かれ、席替えを行いながら、「これからの消費者教育を促進するために、連携や協働の必要性を感じた時は、どんな時ですか?」「連携や協働を進めていくためには、いったい、どう働きかけが必要なのでしょう?」などの問いに対し話合った。



平成25年度 消費者教育フェスタ in 名古屋

名古屋会場のフェスタにおいても、多くの関係者の参加が促されるよう、平成25年度「地方消費者グループ・フォーラム」(中部ブロック実行委員会及び消費者庁主催)と連携して開催した。

グループ・フォーラムにおいて、文部科学省の報告、取組報告といった講義形式のプログラムの実施後、消費者教育フェスタとして、実践事例の報告およびミニパネルディスカッション、分散交流会を実施。参加者がお互いの活動について知り、目的を共有しながら意見交換することを通じて、個々の活動について振り返り、自らの立場でどのようなことができるのかを考え、連携・協働による消費者教育推進のきっかけの場となった。

- ◇日 時 平成26年1月17日(金)11:00～16:00※うち地方消費者グループ・フォーラムin中部 11:00～12:05
- ◇会 場 日本ガイシフォーラム(名古屋市)
- ◇主 催 文部科学省 ◇協 力 消費者庁、社会的責任に関する円卓会議
- ◇参 加 者 教育委員会、消費者行政担当部局(消費生活センター)、教職員、大学、消費者団体、企業・事業者団体等から192名

グループ・フォーラムin中部

- 消費者庁及び文部科学省報告
- 取組報告
 - ・小・中学生用副読本の作成と授業への展開(岐阜県)
 - ・消費者教育は幼児期から
～静岡県委託「消費者教育進事業出前講座」～(静岡県)
 - ・持続可能な社会の実現をめざす生徒の育成
～中学校における消費者市民教育～(三重県)
 - ・知的・精神障害のある高校生・若者への金銭教育(愛知県)

消費者教育フェスタin名古屋

- 講話 消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美氏
『学校及び地域における消費者教育の推進について』
- 実践事例報告 学校及び社会教育施設における消費者教育取組実践発表
「岐阜市における取組」 石田幸子氏(岐阜市立加納中学校 教諭)
花井泰子氏(岐阜市消費生活センター 消費生活相談員)
阿部和子氏(岐阜市教育委員会学校指導課教育研究所 主査)
「契約からみた生命保険」 牛嶋信治氏(生命保険文化センター生活情報室)
- 発表者によるミニパネルディスカッション ○分散会交流 ○資料展示

実践事例報告・分散会交流

柿野委員の講話後、学校及び社会教育施設における消費者教育の取組実践発表を行いました。学校関係では、岐阜市における取組について、実際に取り組まれた岐阜市の方からその内容について発表をいただき、社会教育関係においては、「契約」の概念や約款の中心に発表いただきました。その後、柿野委員をコーディネーター、各発表者をパネラーとして、ミニパネルディスカッションを実施しました。また、これらの発表等を踏まえ、分散会交流として、参加者が、それぞれの活動や取組の課題などについて意見交換を行い、地域における消費者教育推進のための交流を行いました。



資料展示

「社会的責任に関する円卓会議」の協力を得て、様々な企業や団体等消費者教育を実施する民間企業、NPO等の作成した教材、資料等を紹介。(32企業・団体が出展)

国民生活センター、消費者教育支援センター、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会、消費者関連専門家会議、生命保険文化センター、全国消費生活相談員協会、日本広告審査機構、日本自動車工業会、全国銀行協会、日本クレジット協会、日本損害保険協会、全国大学生協同組合連合会、金融広報中央委員会、日本労働組合総連合会、日本弁護士連合会、日本ファイナンシャル・プランナーズ協会、ACE、ESD-J、第一生命保険、カルビー、野村ホールディングス、シャープ、損害保険ジャパン、トヨタ自動車、三菱自動車工業、SMBCコンシューマーファイナンス、東海労働金庫、愛知県、三重県、名古屋市消費生活センター、経済産業省、消費者庁(順不同)



平成25年度 消費者教育フェスタ in 千葉

千葉会場のフェスタにおいては、多くの関係者の参加が促されるよう、平成25年度「地方消費者グループ・フォーラム」(関東ブロック実行委員会及び消費者庁主催)と連携して開催した。

1日目は、千葉市教育委員会、社会的責任に関する円卓会議等の御協力の下、千葉市立轟町小学校及び中学校において、演芸家の江戸家猫八さんと立教大学大学院教授の萩原なつ子先生とのトークイベントを始め、消費者教育の授業と団体や企業等によるワークショップ等実践の公開等を行った。

2日目は、千葉市民会館において、札幌、名古屋及び前日開催された消費者教育フェスタを受け、パネルディスカッションとして、学校現場や消費者団体等の立場から、地域社会における消費者教育における連携・協働の在り方について討論等を行った。

◇日 程 平成26年1月30日(木)、31日(金)

◇主 催 文部科学省 ◇共 催 千葉市教育委員会

◇協 力 消費者庁、社会的責任に関する円卓会議

◇後 援 千葉県、千葉県教育委員会、千葉市、国立大学法人千葉大学

◇参 加 者 教育委員会、消費者行政担当部局(消費生活センター)、教職員、大学、消費者団体、企業・事業者団体、保護者等から608名

1日目 会場:千葉市立轟町小学校、轟町中学校

- 四代目江戸家猫八氏と萩原なつ子氏(立教大学大学院教授)との トークイベント
『100年以上続く、伝統芸の動物ものまね芸を通して考える「消費者市民社会」』
- 消費者教育に関する授業及び企業・団体等によるデモンストレーション授業の公開
- 消費者教育の幅広い実践に向けて～学校における取組を例に～



2日目 会場:千葉民会館

消費者教育フェスタ

- パネルディスカッション
『連携・協働による消費者教育の推進』

地方消費者グループ・フォーラムin千葉

- 消費者啓発出前劇の公演(NPO法人いちかわ市民文化ネットワーク)
- 消費者団体からの取組事例報告 ○分散交流

「社会的責任に関する円卓会議」の協力を得て、様々な企業や団体等によるデモンストレーション授業、教材・資料の展示を実施。

資料展示

様々な企業や団体等消費者教育を実施する民間企業、NPO等の作成した教材、資料等を紹介。
(33企業・団体が出展)

国民生活センター、消費者教育支援センター、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会、消費者関連専門家会議、生命保険文化センター、全国消費生活相談員協会、日本広告審査機構、日本自動車工業会、全国銀行協会、日本クレジット協会、日本損害保険協会、全国大学生生活協同組合連合会、金融広報中央委員会、日本労働組合総連合会、日本弁護士連合会、日本ファイナンシャル・プランナーズ協会、千葉県消費生活相談員の会、開発教育協会、ACE、「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議(ESD-J)、第一生命保険、カルビー、キッコーマン、ワコールツボミスクール、野村ホールディングス、KDDI、シャープ、損害保険ジャパン、トヨタ自動車、三菱自動車工業、SMBCコンシューマーファイナンス、経済産業省、消費者庁(順不同)



デモンストレーション授業

轟町小学校全クラスと轟町中学校1年生、2年生及び特別支援学級生徒を対象に、企業・団体等による消費者教育に関する講座を実施(22講座)

小学校実施講座

- 【小学校1年生】 千葉県
- 【小学校2年生】 千葉市消費生活センター、花王
- 【小学校3年生】 ロッテ
- 【小学校4年生】 ACE、シャープ、資源環境の教育を考える会「エコが見える学校」
- 【小学校5年生】 東京ガス
- 【小学校6年生】 SMBCコンシューマーファイナンス、富士通(特活)開発教育協会

中学校実施講座

- 【中学校1, 2年生】 千葉県消費者センター
- 【中学校1年生】 日本クレジット協会、東洋ライス、生命保険文化センター
- 【中学校2年生】 第一生命保険、パナソニック、日本広告審査機構、カゴメ(ACAP)、子供のお金教育を考える会
- 【特別支援学級】 子供のお金教育を考える会